保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月1日

事業所名 子どもの広場今池 保護者等数(児童数)24 回収数23 割合 95%

		別有 子ともの広場っ心	1			<u>[里数]。</u>	<u>→ 辛日太咪士之七</u>	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保さ れているか	23	0	0	0		十分なスペースを確保 し、注意散漫にならない よう、留意していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	1	0	0	半年もたたないうちに 先生が3人も変わら れた。	職員の育成にさらに取り 組んでいきます。
		生活空間は、 <u>本人にわかりやすく構造化された環境*1</u> になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	1	0	0		バリアフリーに関しては、 構造上難しい面もありま すが、子どもが落ち着い て取り組めるよう療育環 境を構造化しています。
		生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか	23	0	0	0	トイレと手洗い場が 使用しにくい。	制約がありますが、使い やすいように工夫します。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作 成されているか	21	0	0	2		モニタリングを丁寧に行い、個別支援計画を作成しています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	0	0	1	支援を受けてから間 が ないのでよくわからな い ことが多い。	個々の児童の発達や特性に合わせた支援を心掛け、丁寧に説明していきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	22	1	0	0		毎回個別支援計画を確認して支援するようにします。
	8	<u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫さ れているか	21	2	0	0		特性、発達に適し、かつ 楽しい企画を準備しま す。
		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	3	3	11	6	・コロナの為無かった と 思う。 ・もしそういう機会が ある	状況が許せば、社会体験 活動を3~4か月に1回程 度企画、周知します。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	20	3	0	0		丁寧な説明を心掛けま す。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	21	0	0	2		「児童発達支援計画」を お渡しする際、支援内容 の説明をします。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(<u>ペアレ</u> <u>ント・トレーニング*4</u> 等)が行われているか	13	4	1	5		「家族応援セミナー」を毎月1回定期開催しています。周知に努めます。
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	23	0	0	0		支援の際に、進捗状況を 共有するように努めてい ます。
保業	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	21	1	0	1		定期的に支援できる体制 造りをします。

设者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	8	3	3	9	・就労してからの保護者のつながりや情報を得たり相談する機会もあったら努力したい。・コロナの関係もある	2020年2月に体験者からお話を聴く会、9月にマカトンセミナーを予定しましたが、延期している状況です。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	0	0	3		毎週会議を開き、職員間 での情報共有、迅速・適 切な対応に努めていま す。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	23	0	0	0		職員間の情報共有に努 めています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	2	1	3	HPに最新の行事予 定を 載せてほしい。 未記入3名	次月の予約確定表を送る とともに、次々月の活動 内容、行事予定を発信し ています。連絡体制等 は、掲載場所を周知しま す。Hpに活動内容、行事 予定、活動報告を掲載す るよう努めます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	17	1	1	1	未記入3名	十分留意する旨、職員に 周知徹底します。
非常時等の対応 満足	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	10	3	1	6	未記入3名	マニュアルを見やすい場所に設置します。療育中の訓練は避けていましたが、実施方法を考えたいと思います。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	6	3	2	9	未記入3名	怖がらせない方法で、実 施を考えたいと思いま す。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20	0	0	0	未記入3名	子どもの笑顔を大切にし ます。
度	23	事業所の支援に満足しているか	20	0	0	0	未記入3名	ご利用いただき、ありがと うございます。

^{*1} この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

^{*2} 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*3} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

^{*4} 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。